

最新手法を基礎から学べる

シンジケートローン 実践講座

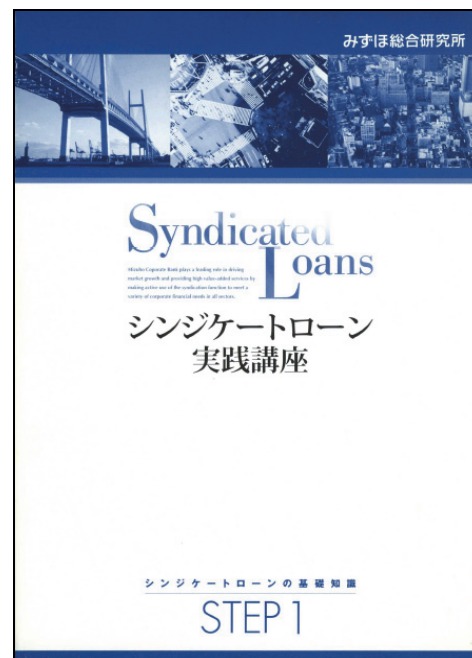
- | | | | |
|-------|-----------|-------|-----------------|
| ■受講対象 | 中堅職員から管理職 | ■添削課題 | 2回 |
| ■学習期間 | 2ヵ月 | ■受講料 | 18,000円＋税 |
| ■テキスト | 2冊、別冊 | ■修了基準 | 全回提出のうえ平均点60点以上 |

★日本FP協会継続教育研修認定単位 AFP7.5、CFP13 単位(ライブ)

融資担当者の必須講座

国内でもシンジケートローンが活発に利用されるようになり、市場規模も拡大しています。そのため、国内営業の担当者にとっても、その知識の修得が不可欠です。

この講座は、みずほ銀行の実務を担当する専門家が、業務フロー、契約書の主要条項、具体的な事例などについてわかりやすく解説し、案件アレンジ力の養成を目指します。



お申し込み・ご照会先

本講座の受講申し込み・其他のご照会は、下記へお問い合わせください。

みずほ総合研究所 教育事業部（金融法人教育グループ）

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-1 日土地内幸町ビル TEL03-3591-7951 FAX03-3591-7981

<http://www.mizuho-ri.co.jp/> e-mail:tsushin.kyoiku@mizuho-ri.co.jp

講座内容

シンジケートローンの基礎知識

テキスト1

Section1 シンジケートローンとは

- (1) シンジケートローンとは
- (2) シンジケートローンの特徴
- (3) 国内シンジケートローン市場の規模
- (4) シンジケートローンの歴史
- (5) 日本におけるシンジケートローンの歴史

Section2 シンジケートローンの基礎知識

- (1) シンジケートローンの参加者と役割
- (2) シンジケートローンのメリット
- (3) 商品別の分類
- (4) 参加金融機関別の分類

Section3 シンジケートローン組成の実務

- (1) ディールフロー

シンジケートローンにおける契約書の特徴

テキスト2

Section4 シンジケートローンにおける契約書の特徴

- (1) 主な特徴
- (2) J S L A 推奨契約の主な条項

Section5 多様化する案件（事例：スキーム紹介）

- (1) デット・リストラクチャリング
- (2) ローン格付けの利用
- (3) クロスボーダー・シンジケートローン

Section6 ローン債権売買市場

- (1) ローン債券売買市場とはなにか
- (2) 市場規模
- (3) 売買（譲渡）方法の種類
- (4) 取引方法の種類
- (5) 参加者メリット
- (6) 取引の流れ
- (7) 具体的な事例
- (8) 今後の課題

Section7 その他

- (1) 日本ローン債権市場協会（J S L A : ジャスラ）

別冊

第1部 J S L A タームローン雛型契約書

第2部 リボルビング・コミット・ファシリティ契約書

※編集上の都合により、教課内容を一部変更する場合があります。

当パンフレットを当社に無断で複製、転載、改変、編集、頒布、販売などの利用をすることはご遠慮ください。また、当パンフレットの内容は予告なしに変更または廃止されることがございますので、詳細につきましては担当部署へ直接ご確認ください。